

動物実験に関する自己点検・評価報告書

植草学園大学

令和5年9月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・植草学園大学動物実験規程（最近改定平成29年6月28日） ・植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理規程（最近改定平成27年3月17日） ・植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理細則（制定平成20年10月24日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 既存様式に不備は見当たらない。これからも、適宜見直しを図ることが望まれる。
4) 改善の方針、達成予定時期 国動協の資料等を参考に、適宜見直しを行っていく。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・植草学園大学動物実験規程（最近改定平成27年3月17日） ・植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理規程（最近改定平成27年3月17日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 大学動物実験委員会は適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・植草学園大学動物実験規程（最近改定平成27年3月17日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 既存様式に不備は見当たらない。これからも、適宜見直しを図ることが望まれる。
4) 改善の方針、達成予定時期 国動協の資料等を参考に、適宜見直しを行っていく。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理規程（最近改定平成27年3月17日） ・植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理細則（制定平成20年10月24日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 植草学園大学遺伝子組換え実験安全管理規程及び同細則が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・植草学園大学動物実験規程（最近改定平成27年3月17日） ・植草学園大学動物実験の飼養及び保管に関するマニュアル（平成29年6月28日学長承認） ・植草学園大学実験動物の緊急時における対応指針（最近改定平成29年6月28日）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 今後も、飼養保管基準に沿ったマニュアル等の充実を行いたい。
4) 改善の方針、達成予定時期 これからも実験動物の飼養保管体制を整えていく。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当せず

Ⅱ. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・植草学園大学動物実験委員会議事要旨（令和5年8月25日委員会開催） ・
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 植草学園大学動物実験規程に基づき、適正に機能している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画承認申請書（URAC22-01, URAC22-02, URAC22-04, URAC22-05, URAC22-06, URAC22-08） 令和4年度動物実験の自己点検票（URAC22-05, URAC22-06, URAC22-08）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検票のとおり適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況
1) 評価結果 ☐ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☒ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 該当せず
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 該当せず
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・植草学園大学動物実験規程（最近改正 平成 29 年 6 月 28 日） ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（令和 3 年度，様式 2-2）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管マニュアルに則り、適切に実験動物の飼養保管が行われている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

--

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（令和4年度、様式2-2）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管マニュアルに則り、適切に実験動物の飼養保管が行われている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・令和4年度 動物実験講習会について（2022.4.20 通知） （令和4年5月25日実施 参加人数 67名）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験等に関する教育訓練講習会を適正に実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・植草学園大学ホームページ

(URL: https://www.uekusa.ac.jp/education_research/research_activities/animal_experiments_relationship)

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

平成26年度より、毎年情報公開を更新している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

該当せず